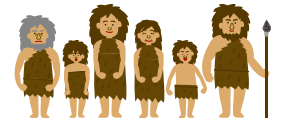


縄文時代とSDGs!?



縄文時代は、日本で約1万年以上続いた狩猟採集の時代です。この間には、最終氷期と呼ばれる寒冷な気候から温暖化が次第に進み、周辺環境に大きな変化が起こった時代でした。人々は、それぞれが暮らす周りの環境の中で、限りある資源を有効に活用して生きていました。

一方、^{エスディーゼーズ}SDGsは、これから私たちが生きていく世界を、豊かな生活と環境とのバランスを考えながら、どうしたらより良いものにしていくことができるかについて、世界のみならず、^{サステイナブル} ^{ディベロップメント} ^{ゴールズ}世界のみんなで行動していく国際目標です。「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals:SDGs)」と呼び、2015年9月の国連サミットで採択されました。

関係がないように見えるこの2つの事柄ですが、電気もガスも水道もなかった縄文時代の暮らしを知ることで、より良い世界・より良い暮らしを目指していくための、SDGsの「ヒント」が見つかるかもしれません。

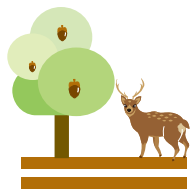
さあ、SDGsの種を探しに出発しましょう!



住み続けられるムラの条件ってなにがある?

似てる土器、似ていない土器があるのはなんで?

どう教えたんだろう? どう伝えたんだろう?



縄文人にとって、一番大事なお願いごとは?

縄文時代って、争いはなかったの?

縄文人の主食はなんだろう?

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくそう	2 組織をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナシップで目標を達成しよう	

●名鉄「豊田駅」より北へ徒歩15分、「梅坪駅」より南へ徒歩10分
●とよたおいでんバス「陣中町一丁目」下車徒歩5分